



# 学問のすすめ

令和2年5月1日（金）  
八坂中学校  
第7号担当 吉澤

## 英単語をしっかりとマスターしたい！

「先生、英単語が全然覚えられないんですけど、どうしたらいいですか？」…よく聞かれる質問です。英語を身につける上で避けて通れないのが英単語。そもそもなぜ英単語を覚える必要があるんでしょう？

私たちの勉強する英語というのは、「単語」が「文法」というルールに従って並んで存在してはじめて相手に伝えたいことが伝えられ、また相手の伝えたいことを受け止めることができます。つまり英単語は「英語」を構成する最小単位であり、かつ英語に意味をもたらすというものすごく重要な役割を果たします。なので、英語の上達のためにはやっぱり英単語を覚えなきゃならないんです！

じゃあいったいどうやったら効率よく簡単により多くの英単語を覚えることができるんでしょう？ その答えは…残念ながらありません！ 簡単に覚えられてたらみんなそのやり方でやっていますね。ほんとに英語がわかるようになりたい！と思うのなら、まずは英単語を本気になって覚える努力から始めてみましょう。でも言うておきますが、そのためには「やる気」「根気」「時間」がどうしても必要になります。中途半端な気持ちでは絶対身につかないってことだけは承知しておいて下さい。

冒頭で紹介した、私がよく生徒に聞かれる質問についてですが、「自分もまったく同じ気持ち！」って思いましたか？ きっとそう思った人は少なくないと思います。なぜなら私たちは人間だからです。人間の脳はそもそも復習しないと忘れるようにできているからです。下の有名な「エビングハウスの忘却曲線」を見ればわかるように、人間は1回覚えただけでは1日たつとその半分以上を忘れてしまいます（その内容などにもよるところはありますが）。しかし、こまめに復習を繰り返していけば忘れるスピードがどんどん遅くなり、最終的に長期記憶として頭に残るようになるのです。つまり、英単語をマスターするために一番大事なことは、

**完全に覚えるまで何回もくり返しその単語を言う、書く、意味確認する**

エビングハウスの忘却曲線 (脳の忘れるしくみ) より



ことなのです！



教科書には次々と新しい単語が出てきますが、本文の内容順で出てきているので、そのまましっかり覚えるのはけっこう難しいです。前に配った『English Words 100』のプリントは、中学で覚えるべき単語を品詞別、アルファベット順にまとめてあります。ぜひこのプリントを活用して、すべての単語を長期記憶できるように頑張ってみましょう！